

各区域において地域医療支援病院の管理者が行うべき事項として追加する責務と具体的事項（とりまとめ） 資料1-4

区域	No1 【任意】 情報通信技術を用いた病診連携等（とびうめネット等）	No2 【任意】 看護学校実習生（特に准看護師）の受入れ及び地域の看護学校への講師派遣について積極的に関与すること	No3 【任意】 病院の機能について広域を対象とした第三者による評価を受けていること	No4 【任意】 逆紹介を円滑に行うための退院調整部門を設置すること
福岡・糸島			【責務】	
粕屋	とびうめネットへの登録	【任意】 看護実習生の受入れ（実績報告） 准看護実習生の受入れ（実績報告） 看護学校への講師派遣（実績報告）	【責務】	
宗像	ICTを用いた病診連携（とびうめネット等）の活用 （活用実績30件以上）	看護実習生（特に准看護実習生）の受入れ （年間延べ1,000人以上） 看護学校への講師派遣 （年間延べ20人以上）	【責務】	
筑紫			【責務】	
朝倉		看護実習生の受入れ （年間延べ160人以上） 【任意】 准看護実習生の受入れ（実績報告） 看護学校への講師派遣（実績報告）	【責務】	
久留米			【責務】	退院調整件数 （年間500件以上）
八女・筑後		看護実習生の受入れ （年間延べ90人以上） 准看護実習生の受入れ （年間延べ40人以上） 看護学校への講師派遣 （年間延べ1人以上）	【責務】	
有明	とびうめネットへの登録及び活用 （活用実績の報告）	看護実習生の受入れ（実績報告） 准看護実習生の受入れ（実績報告） 看護学校への講師派遣（実績報告）	【責務】	
飯塚	とびうめネットへの登録	看護実習生の受入れ （年間延べ15,000人以上） 准看護実習生の受入れ （年間延べ3,500人以上）	【責務】	
田川	ICTを用いた病診連携（とびうめネット等）の活用 （活用実績1,000件以上）		【責務】	
北九州		看護実習生の受入れ （年間延べ100人以上） 【任意】 准看護実習生の受入れ（実績報告） 看護学校への講師派遣（実績報告）	【責務】	
京築	とびうめネットへの登録	准看護実習生の受入れ （年間延べ10人以上） 看護学校への講師派遣 （年間延べ1人以上）	【責務】	

各区域において地域医療支援病院の管理者が行うべき事項として追加する責務と具体的事項（とりまとめ）資料1-4

区域	No5 在宅医療が不足している地域への支援	No6 新興・再興感染症に対する感染症医療の提供を中心的かつ積極的に行うこと	No7【任意】 地域連携クリティカルパスを策定するとともに、地域の医療機関に普及させること	No8 災害発生時に拠点病院として中心的役割を担うこと
福岡・糸島				災害発生時における事業継続計画（BCP）の策定 JMATへの参加（派遣実績報告） 傷病者等の受入（実績報告）
粕屋				
宗像		感染症に対応できる人材の確保 （医師10名、看護師等50名） 感染症発生時の受入病床の確保 （10床）		
筑紫				
朝倉				
久留米				
八女・筑後	【任意】 巡回診療の取組（実績報告）			
有明		感染症発生時の受入病床の確保 ※追加の責務については、「新興・再興感染症に対する感染症医療の提供を積極的に行うこと」		
飯塚		【任意】 感染症医療の提供（実績報告）		【任意】 災害医療の提供（実績報告）
田川	【任意】 在宅医療の取組み（取組状況の報告）			
北九州		【任意】 JMAT等への参加（派遣実績報告）		【任意】 JMAT等への参加（派遣実績報告）
京築				